# 標的型攻撃メール訓練ホワイトリスト設定項目

※協会の訓練向けに加筆およびマスキングをしております。

# ホワイトリスト設定項目(1/2)

### ホワイトリスト設定項目(2/2)

### 3. 訓練メール、教育コンテンツ、

## 本番用の訓練メール、教育コンテンツ受講依頼とアンケート回答依頼のメールは以下の内容で送付されます。必要な項目をホワイトリストへご登録ください。

差出人メールアドレス	訓練メール	"ローカルパート"@infomaton.com(IPアドレス:40.115.243.190) "ローカルパート" は協会で設定	
	教育コンテンツ受講依頼	info@infomaton.com(IPアドレス:40.115.243.190)	
件名	訓練メール	協会にて設定	
	教育コンテンツ受講依頼	標的型攻撃メール訓練サービス(eラーニング受講依頼)	
開封ログ収集用URL		https://toresavi.com/beacon?token=<半角英数の識別子> (IPアドレス: 20.43.89.245)	
URL	教育コンテンツ	https://toresavi.com/(IPアドレス:20.43.89.245)	

### 注意事項:環境確認のお願い

### 本番の訓練が正常に実行できないケースが

あります。下記のケースと本サービスの仕様を参考に<u>お申込前に必ずメール受信/閲覧環境をご確</u>認ください。

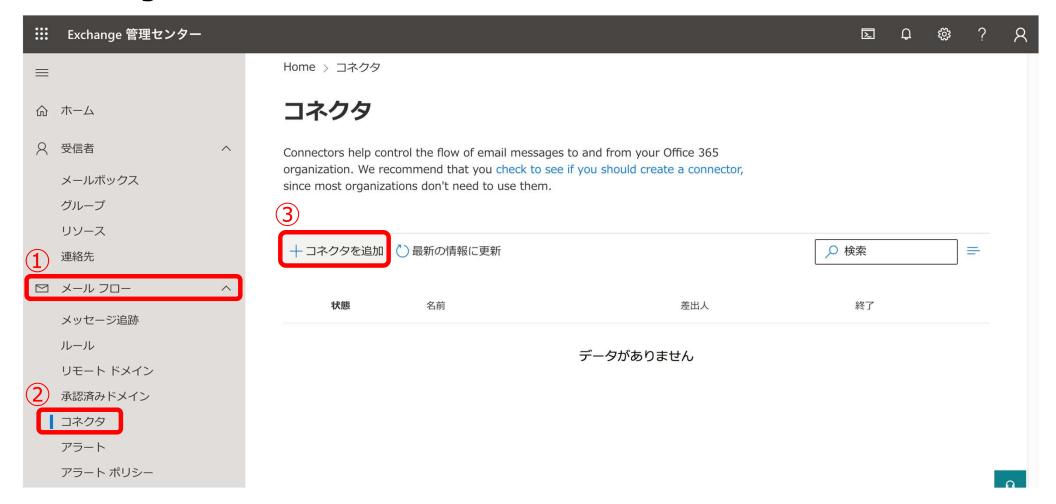
発生事象	推測される原因	本サービスの仕様		
訓練メールが届かない	■時間当たりのメール送受信数上限を超えブロック 同時刻に訓練メールを大量に送ったところ、お客様側の メールサーバに設定されているメール送受信上限数を超え、 受信ができなかった。	・1回の訓練(1時間枠)は最大600通の送信が可能で、 約6秒間隔で送信します。 ・送信元ドメイン		
	■ <b>セキュリティ機器によるブロック</b> 訓練メールの送信元ドメインをファイアウォールやUTM等が 不審と判断し、ブロックされた。	"ローカルパート"@infomaton.com ※"ローカルパート"部分は任意で設定します。		
	■メーラーによる迷惑メール判定 メールの受信はできたが、メーラーが迷惑メールと判定し、 受信に気づかなかった。	・開封者のメーラー設定は本サービスから変更できません。		
身に覚えのない 開封が記録されている	■システムが開封している サンドボックス等が添付ファイルの開封やURLのクリックを 実行した。	<ul><li>・開封操作については人手とそれ以外を判別しません。</li><li>システムによる開封操作も記録されます。</li><li>・開封は3回まで記録が可能です</li></ul>		
開封しているが 記録がない	■開封を記録する通信がブロック お客様のセキュリティ機器が開封を記録する通信(開封ログ収集用URLへのアクセス)をブロックし、開封しても記録されない。	・ファイルの開封時にインターネット通信を行うことで開封とみなします。ファイル開封時にセキュリティ機器やOffice、Adobeの機能でインターネット通信がブロックされた場合は開封とはみなしません。		

Microsoft365では、以下2つの手順でホワイトリストの登録ができます。

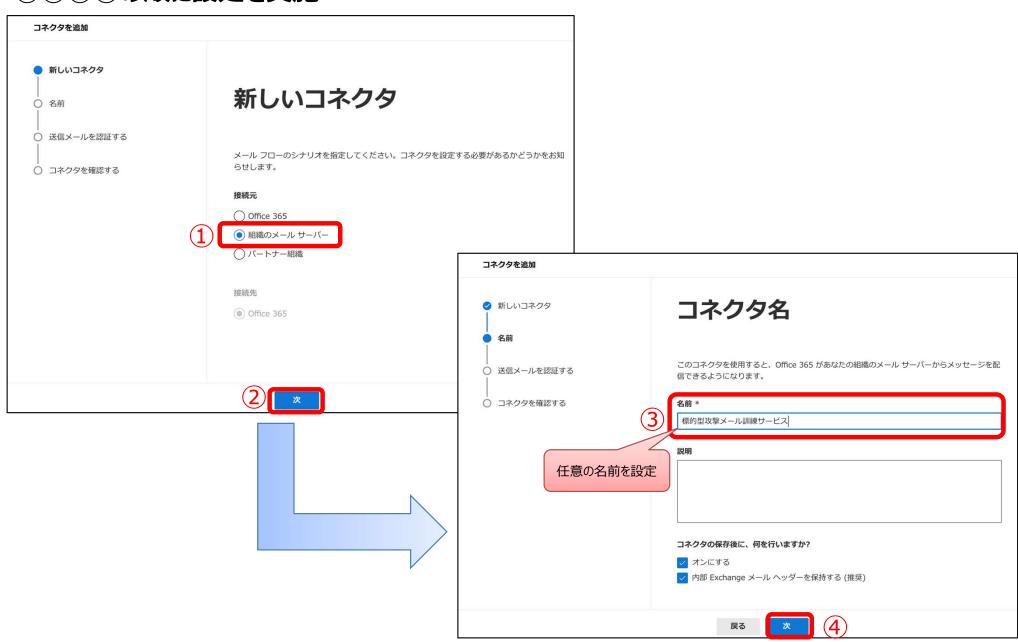
登録するIPアドレスは、「40.115.243.190」になります。

手順1・2の設定が反映されるまで最大24時間かかります。

- ※以下の手順は参考情報です。詳細はマイクロソフトまでお問い合わせください。
- ■手順1 コネクタの設定(1/5)Exchange管理センターにて①②③の順に選択



- ■手順1 コネクタの設定(2/5)
  - ①②③④の順に設定を実施

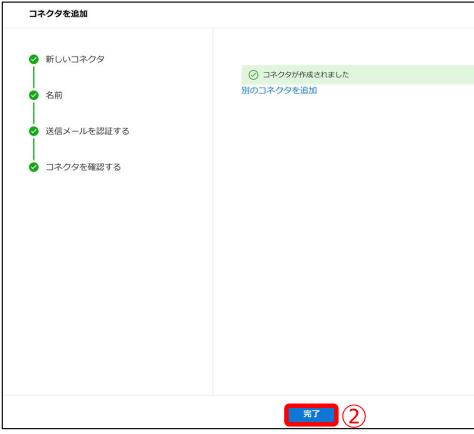


- 手順 1 コネクタの設定 (3/5)
  - ①②③④の順に設定を実施

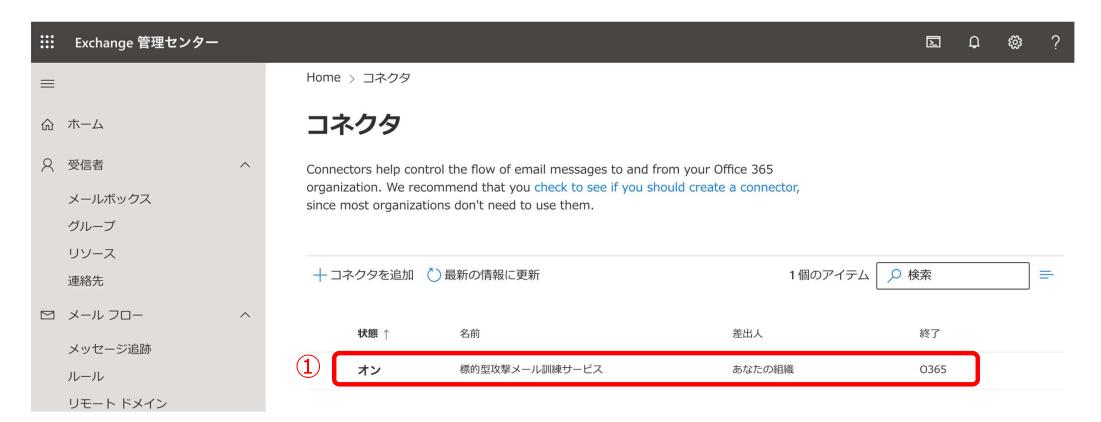


- ■手順1 コネクタの設定(4/5)
  - ①②の順に選択



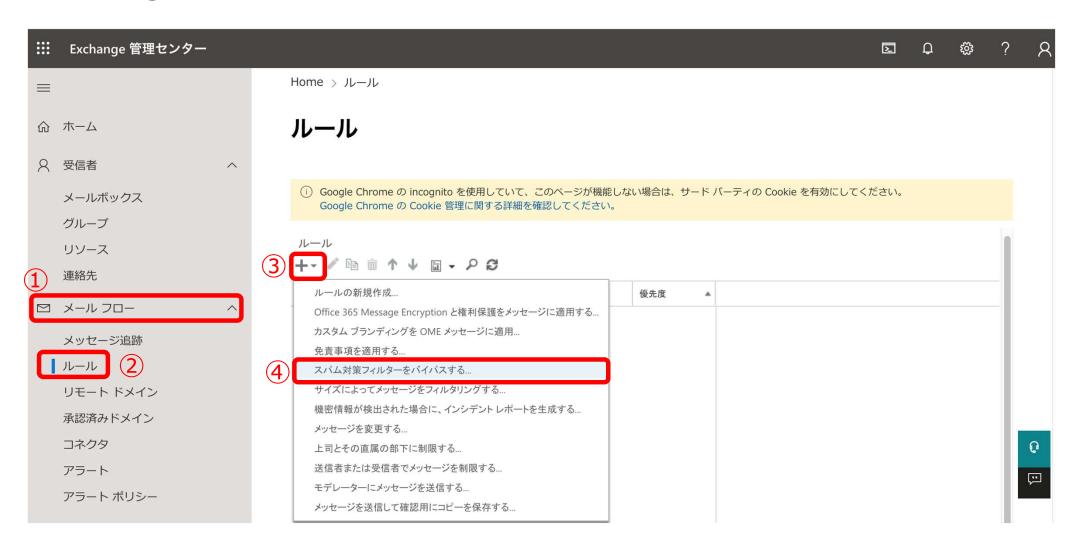


- 手順 1 コネクタの設定 (5/5)
  - ①各種ステータスを確認 ※名前は任意の値





■手順2 ルールの設定(1/5)Exchange管理センターにて①②③④の順に選択



### **■手順2 ルールの設定(2/5)**

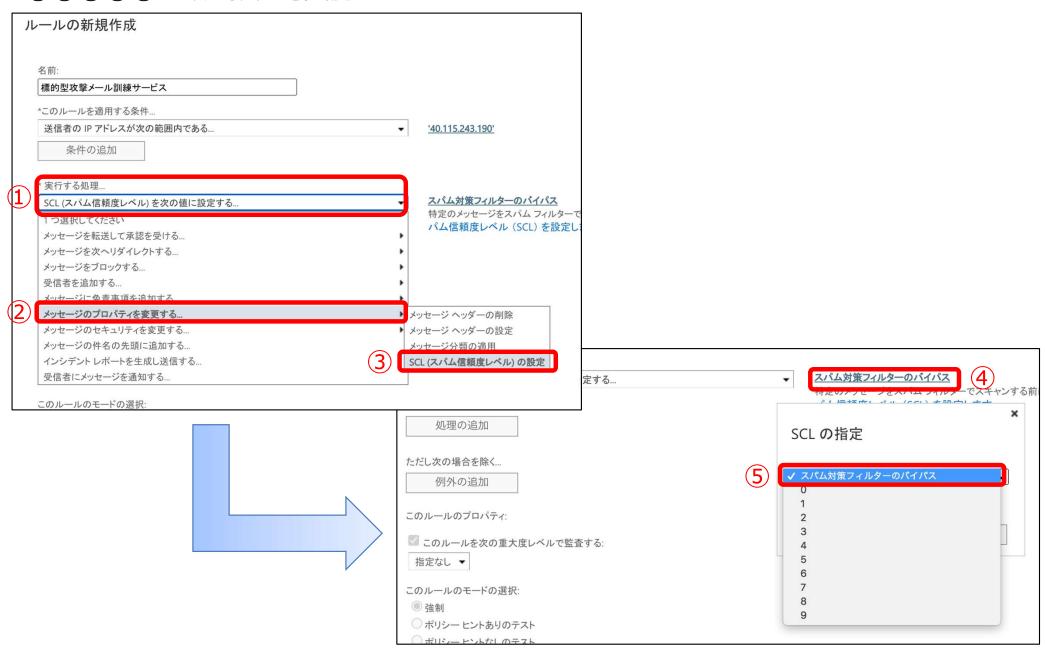
12345678の順に設定を実施



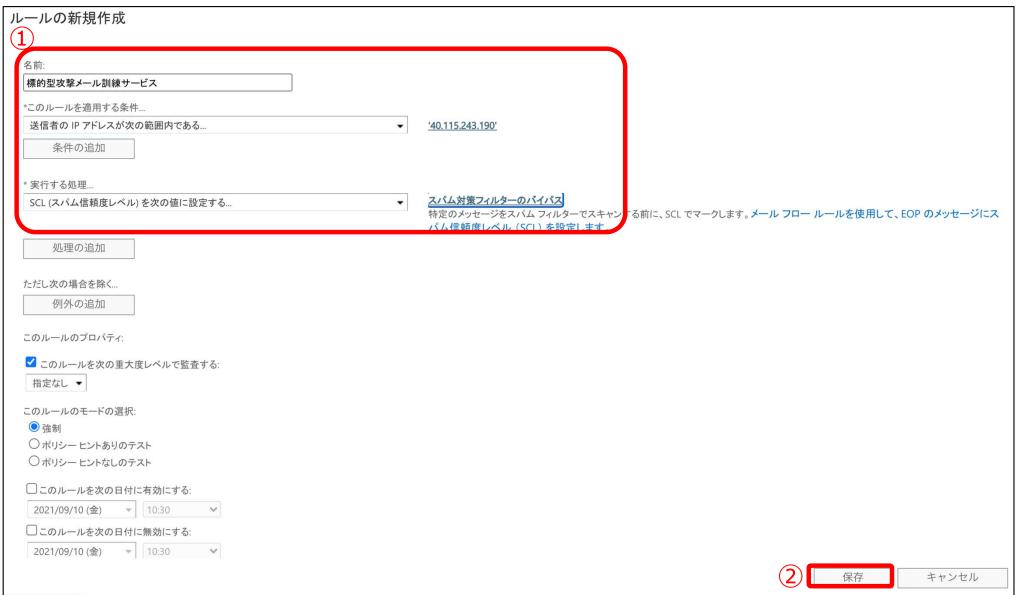


### ■ 手順 2 ルールの設定 (3/5)

12345の順に設定を実施



- ■手順2 ルールの設定(4/5)
  - ①各種ステータスを確認し、②を選択 ※①以外の設定は変更なし



- ■手順2 ルールの設定(5/5)
  - ①各種ステータスを確認 ※名前は任意の値

